

訪問看護研修における連携体制 について

公益社団法人日本看護協会

副会長 齋藤 訓子

訪問看護推進連携会議の設置

訪問看護推進連携会議

【設置立年月日】平成20年5月13日

【設立趣旨】

本格的な多死時代の到来を目前に、最期まで安心した療養生活の支援には、訪問看護の拡充が喫緊の課題であることから、3団体が一致協力して情報交換・協議を継続的に行う

【構成団体】

構成団体	会員・対象	訪問看護における役割
公益財団法人日本訪問看護財団	専門職有資格者・法人・専門職団体、居宅サービス事業所等で当財団事業に賛同するもの	訪問看護等在宅ケアの事業に従事する人材の育成や事業運営等の支援
一般社団法人全国訪問看護事業協会	訪問看護事業者（法人） 訪問看護ステーション（管理者） 訪問看護従事者	訪問看護事業者の資質の向上を図ることにより、適切な訪問看護事業の発展に寄与
公益社団法人日本看護協会	保健師・助産師・看護師・准看護師資格を有するもの	新たな訪問看護モデルの構築等

【活動内容】

- ① 診療報酬・介護報酬改定に向けた要望事項の整理と要望活動
- ② 訪問看護サービスの在り方の検討及び新たな仕組みづくりに向けた情報交換、課題の整理、提案
- ③ 戦略立案
 - ・平成21年(2009年)「訪問看護10カ年戦略」
 - ・平成26年(2014年)「訪問看護アクションプラン2025」
- ④ ③に基づいた各団体による事業の企画、実施

平成29年度訪問看護ステーション看護職対象研修、人材確保に関する事業

